

Title

空き家活用のNew Vision

《テーマ》

- ・生産拠点として活用

《空き家の所在地》

- ・魚津市真成寺町
- ・魚津市文化町

《コンセプト》

- ・従来型の活用案『人が住む、集う』という規制概念に縛られない
- ・築年数や現況に影響されない本質的な空き家活用案
- ・空き家が本来持っているインフラ（電気、水道）を最大限に活かし、空き家所有者にも利益をもたらす
- ・空き家周辺の方々も活用に参加していただき、地域の活性化にもつなげる
- ・来る食料危機も見据えた未来型の活用案

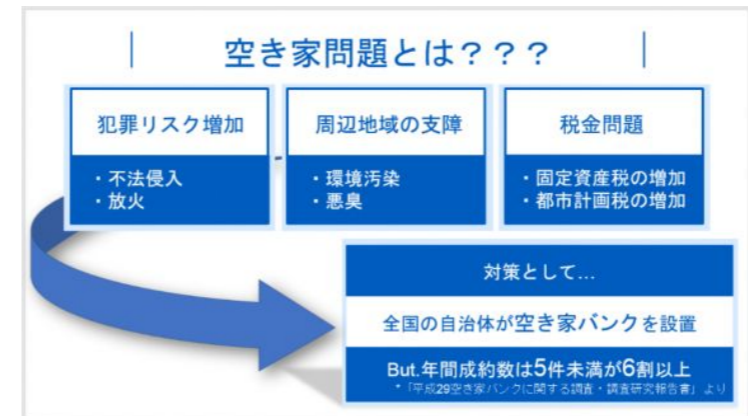
《スライド形式でアイデアを示します》



・現状認識
空き家は全国で820万戸と言われ、その解決策が模索されています。
貴重な土地も東京ドームに換算してみたら14620個分が利用されずに放置されています。



しかも、今後も継続的にどんどん空き家は増加し続け、問題は拡大していくことがもう目に見えており、将来的に廃墟となる空き家の解体も深刻になっていきます。



一般的な空き家問題は、ここにあげたこと以外にも多くあることから、空き家の増加は、ほんとうに、**なんとかしなければならない重要課題**です。
空き家バンクなどの対策も功を奏してはいない現状です。



そこで、全く新しい視点を考えました。それは従来の解決策で固執してきた「**家なんだから人が住むもの、利用するもの**」という**固定概念からの脱却**です。
どんな空き家でも**電気と水**は使えますから、マイコンの技術を応用し、食用昆虫などの飼育を行います。

コオロギ飼養をPick up!!

なぜ昆虫食なのか

良質なたんぱく質や栄養素を含む

- ・漢方薬に使用される
- ・Fe, Mg, Mn, Znなどが豊富

SDGsにおける目標達成

- ・飼養時の温室効果ガス排出量が少ない
- ・飼料変換効率に優れる

飼養に適している

- ・孵化して30日間で成虫になる
- ・雑食で育てやすい

昆虫食は今、黎明期です。
昆虫食は良質なたんぱく質や栄養素を含んでいます。例えば、鉄・マグネシウム・マンガン・亜鉛などのミネラルがあり、漢方薬にも、使用されています。摂取できるタンパク質の量を、牛肉と比べると、10分の1以下の飼料で、まかなえSDGsの達成にもなります。

コオロギ飼養をPick up!!

なぜ昆虫食なのか



実際に試食・・・美味しい

- ・サクッとした食感で香ばしい
- ・和風の出汁のような味で濃厚

食用コオロギ専門の企業も存在

- ・国産コオロギを飼養・販売
- ・コオロギを使った食品もある
コオロギ×ラーメン
コオロギ×せんべい など

食用コオロギは卵から孵化して、たった30日で成虫になります。現状既に、いくつか商品化が成され始めており、以外とおいしいです。コオロギラーメン、コオロギカレー、コオロギせんべいなど静かなブームが来ています。

食用コオロギ生産×ICT



- 気温・湿度を計測
- 計測情報を管理
- 気温・湿度を調整
- 飼育状況を監視

*マイナビ農業 (https://agri.mynavi.jp) より引用

既に、国内で大量飼育が実験的に進められており、出荷もされています。具体的には、図のようなケースで育てて、部屋単位で管理します。気温、湿度といったデータをセンサーで取得して、計測情報を保存・管理することで効率的な育成環境を実現することができます。

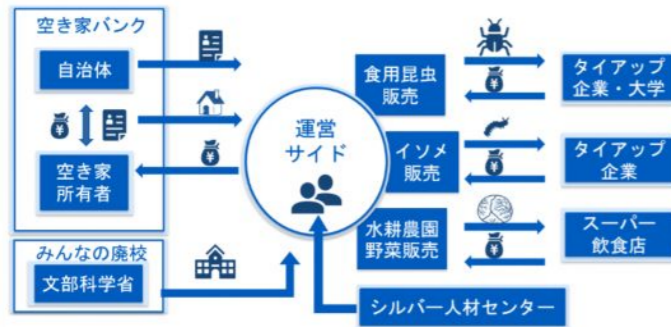
水耕農園×ICT



- 水温・気温・湿度・養液濃度を計測
- 計測情報を管理
- 水温・気温・湿度・養液濃度を調整
- 栽培状況を監視

電気と水を利用して、環境をコントロールすることで、他にも水耕栽培も可能となります。が、これは収益的に現実には難しいようです。応用として、小魚、養魚などの飼育も考えられ、空き家を地域の小さな水族館的な空間に変えられる可能性もあります。

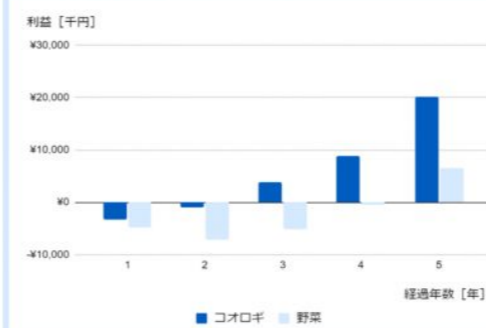
本サービスシステム概要



活用のしくみは、持ち主から空き家を現況のまま借り受け、当面は食用コオロギの飼育・販売を行っていくアイデアです。地域の高齢者の方々の協力・雇用にもつなげ販売利益も見込まれます。地域の活性化にもなり、持ち主の方にとっても放置空き家という負の存在から利益がもたらされます。

利益推移予想

利益推移予想



～利益シミュレーション～

- ・初期費用 10万円/1部屋
- ・電気・水道代 15,000円/月
- ・家主への利益還元 7,000円/月
- ・人件費 350万円/年(1人あたり)
- ・コオロギ 3円/1匹
- ・野菜 40円/1株

年	人件費	初期投資	広告費	コオロギ	野菜
1	3,500	300	500	(3,357)	(4,814)
2	3,500	1,000	500	(913)	(7,124)
3	3,500	2,000	500	4,375	(5,084)
4	7,000	3,000	1,000	12,307	(524)
5	7,000	4,000	1,500	20,383	6,556

継続的な取り組みとしてゆくためには、**収益構造**が重要です。運営側にも空き家所有者にも、近隣の方々にもプラスを生み出します。地域の**高齢者や子供たち**にも関わって欲しいです。

建物はいずれ老朽化します。その時、リフォームで生き返らせるのにも、解体するのにも費用が高むはず。このアイデアにより家主の方に年間84000円を還元し、自動的にその費用を積立ます。

BE BETTER TOGETHER
NO EMPTY HOUSE
EVERYONE IS HAPPY

より良い未来へ、ともに進もう
空き家の活用化へ
誰もが幸せに



この取り組みは、関わる全ての方々と社会に恩恵をもたらします。実際に提供されるものは未来を見据えた貴重な食糧源だからです。

先進的な取り組みは、必ず**全国的にも注目**を浴びるはず。空き家活用のNewVisionで**魚津市から未来を救う力**が生み出されます。

